

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 133号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2013年10月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

25年	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森 (地域の会と協力して)	樹林公園
11月	10月31日 「和光市湧水環境調査」プレゼン 市民祭り(11月10日)	16日 定期保全 19日坂下公民館主催 「地域散歩」	7日 モニ1000調査 23日大坂ふれあいの森	生き物モニタリング
12月	和光の湧き水研修会(1日) (NPO 法人自然観察指導員埼玉主催) 「第5回環境・街づくり」で発表 日比谷公園内(14日)	21日 竹林、貴重種等定期保全	1日和光の湧き水研修会 (モニ1000調査も予定) 19日大坂ふれあいの森	モニタリングデータ作成

1. 湧き水の会日光へバス研修会報告 2013年8月30日(金)

午前は、①湯滝から戦場ヶ原観察ハイク ②湯滝から光徳入口へハイク
午後は、日光植物園・園内を自由散策(貴重種が良く保存されている)
和光市一日光戦場ヶ原一中禅寺湖畔(昼食)一日光植物園一和光市
当日は曇り時々雨、きわどいところで待機していたバスに乗り、
戦場ヶ原ハイクは2コースとも大変楽しく、日光の自然を満喫した観察会
でした。植物園では、キレンゲショウマの保護柵内、群生は見事開花が見
られました。数多くの植物の出会いが叶いました。

大自然や高山植物の写真は、12日のコミセン祭りの写真展にも出品されていました。(次号で写真紹介)



2. 和光市湧水環境調査 (26年度市民提案事業として受理されました)

都市開発の進む和光市における自然環境の推移、特に、行政課題として重視される水環境について、「和光市湧水環境調査」を来年度行うよう提案し受理されました。湧水と関わる井戸・地下水、河川と、それを取り巻く緑の環境について、十数年前の調査結果との比較も重視し、状況を把握し、市民と行政が環境に対する共通認識を持ち、施策の立案・遂行の基礎となるための調査です。10月31日プレゼンテーションにぜひご出席ください。

3. 樹林公園・「市民活動見本市」ドングリの森探検 や 昆虫さがし 10月12日(土)

10月半ばというのに30度の夏日。当会のテントでは早々と会の旗やパネルを展示、「木の実博物館」を開設しました。

午前は「ドングリの森探検と昆虫さがし」10時~12時
早速「木の実博物館」に集まってたくさんのドングリを観察し、
樹林公園のドングリの森へ出発、途中で昆虫さがし。子供たち



の目線での昆虫さがしは、大人にはできない素晴らしい発見でした。

午後の「昆虫さがし・森あそび」
参加者が多く係総出で出発。昆虫探ししながらドングリの森まで探検。
たくさんのドングリに出会えました。



ドングリの森探検



「昆虫さがし森あそび」出発!



サトクダマキモドキ



トトロが森を訪ねてきたという紙芝居「ドングリの森のお話」には大きな拍手。参加者から「いい活動ですね」とのお声もあり、活動が広がりました。カマキリが虫を捕えた!(右)